



知的好奇心を揺さぶり、それを満たす手がかりがやる気につながる

電車に乗って本を読む時間が、朝晩共に 20 分程度あります。今は、堂場瞬一氏の警察物を読んでいますが、次の一節に読んでいた目がとまりました。

“刑事にとって一番大事なのはこれなのだ。好奇心と手がかり。特に手がかりは大事だ。どんなに些細な手がかりでも、前に進む材料になればやる気が出る。”

これは、学校や家庭を含めた「学習」に共通するのではないかと思ったのです。好奇心に関しては、個人（内的欲求）による場合と外的要因による場合があります。授業では、知的好奇心を揺さぶる資料提示や問いかけに常に悩むところです。

そして、手がかり。学習でも特に大事だと言えるものです。課題解決を図るにも、何をどうすればよいのかわからなければやる気も萎えてしまいます。小学生のうち、手がかりになるヒントをタイムリーに与えることが求められます。解決方法を教えることも有効かもしれませんが、また、こうした学びの蓄積が、手がかりの引き出しを増やし、そこから自分自身で見つけることにもつながります。

さて、学校では「家庭学習の推進」を課題として取り組んでいますが、子どもたちに学習のしかたや内容を紹介しながら意欲化を図るようにしています。つまり、家庭学習を進めるための手がかりを見せています。左の写真は 2 年生、下の写真は 5 年生の例で、廊下に掲示してありました。学級で取り組み方は少しずつ違うものの、自分の興味のあることを、ちょっとだけ探ってみればよいのです。学習の「深さ」や「広さ」は個々に違って当然です。それでもなにをすればよいか迷っている場合には、ご家庭で好奇心の揺さぶりをぜひお願いします。何気ない日常の「なぜ？」に気づく問いかけをしたり、親子でゲーム感覚で調べてみたり

することは、効果があるかもしれません。

話は少し逸れますが、3 年生が社会科の学習で昔の暮らしを学びます。洗濯板を使って実際に体験もしました。ここに、昔の人の知恵を感じとります。ただ体験するのではなく、洗濯板をじっくり観察してよさを見つけます。表と裏に弧になった波状の凹凸があります。しかも表と裏とでは弧の向きが逆です。「どっちで洗うのだろう?」「なぜ逆になっているのだろう?」

「板をどうやって使うと汚れがよく落ちるの

だろう?」など。こうしたことを追究することで、人の知恵を学び新たな知恵を生み出すことにつながると考えています。子どもたちが自力で前に進めるように、これからもご協力をお願いします。



2020年の予定

今後の予定です。参考にしてください。



- 14日(火)校内書初展(～17日)
- 17日(金)長縄集会&自由参観
- 22日(水)3年クラブ見学
- 27日(月)教育相談週間
- 31日(金)新1年保護者説明会



- 16日(月)卒業式予定
- 19日(木)卒業証書授与式
- 25日(水)修了式 & 離任式

※離任式は、児童の安全を考慮して学年末休業中実施から見直しをしました。改善点等、お気づきになった点がございましたら、新年度にご意見をください。



- 4日(火)校内学力テスト
- 21日(金)6年生ありがとう集会
- 26日(水)学級懇談会(高・中)
- 27日(木)学級懇談会(低)



- 8日(水)小学校入学式
- 9日(木)中学校入学式
- 16日(木)全国学力テスト[見込]



スギテツという二人組によるクラシック音楽鑑賞教室を開催しました。ピアノとバイオリンですが、映像とおしゃべり、そして素敵な演奏に聴き入ってしまった、よい時間が過ごせました。



「パンの耳」を英語で言おう、「パンのSOO」

〇〇に入る言葉は、次のうちのどれでしょう？

- ①かかと
- ②歯
- ③尻

「パンの耳」を英語で言おう、「パンのSOO」

■芸術鑑賞教室の感想(2年生)の一部を紹介

- *二人だけなのに、きれいな演奏を聴かせてくれました。二人の心を一緒にして頑張ってくれたのかなと思いました。今日は特別な日なんだなあと感じました。
- *いつもの歌と違ってメロディーがおもしろかった。また聞きたいです。
- *バイオリンの弦が羊の腸で、弓が馬の尻尾ということを知ることができました。私は音楽が大好きになりました。
- *バイオリンの音がすごくびっくりしました。その後、アルミでできたバイオリンを見せてくれました。とてもきれいでピカピカでした。

■現在、英語の指導でめざしているところ

- *英語専科や英語会話指導員に学びながら、学級担任が一人で英語の授業を行う意識を高め、自信をつける。
- *3,4年生の「英語会話活動」と5,6年生の「英語」をつなぐ。さらに、小学校英語と中学校英語をつなぐ。そのために、相互参観を積極的に行う。
- *12月16日(月)は、3～6年生で学級担任が授業展開をして指導を仰ぐ。

■わくわく農園の歩道沿いにビオラを定植

- *有志児童が花を植え管理しています。卒業の花道に…との思いからです。